

# 決算監査意見書

地方自治法第二二三条第二項及び第二四一条第五項の規定に基づく意見書を次のとおり付します。

平成十三年九月二十日

道志村監査委員

杉本 昭

山口 輝

## 一、総括意見

今年度の定期決算監査を行った結果、全般的には適正に処理されておりました。

一般会計決算額は、二十五億八千万円で、前年度決算額より十四・七パーセントの増となっており、その主なものは、普通建設費のうち前年から繰越事業分が一億九千七百万円、公有財産購入費一億五千万円があり、また公債費の繰上償還、特別会計への繰出金増加など例年より特別の支出があったものと思われる。

普通建設事業費は七億四千七百万円で前年比五十三・二パーセントの増と補助事業・単独事業とも大幅に数字が上がっていて、特に補助事業は昨年のお二倍になっている。

平成十一年度からの繰越事業の山村振興等農林漁業特別対策事業の林間遊歩道付帯施設（吊り橋・取付道

路など）と林業構造改善事業（林道二路線）、それに十二年度事業の道志体験農園・水源の森そば打ち体験道場・林業構造改善事業・林道開設事業・林道舗装事業・森林環境教育事業などの国庫補助事業が例年に比べ伸びている傾向にある。

また、単独事業としては、先程も述べたが公有財産購入費が増加したがそれ以外は例年ベースである。

義務的経費が二十・六パーセントと伸びているが、公債費の繰上償還が主な理由である。

目的別から見ると、農林水産業費が六十六・七パーセント商工費が十九・四パーセント消防費が十八・三パーセント公債費が五十・七パーセント増加している。

また、土木費四十二・〇パーセント・民生費二十八・七パーセント・教育費八・四パーセント・衛生費四・五パーセント共に減少している。

各種の補助事業を導入し村の活性化の拠点づくりと、健全財政の運営のため単独事業等村費の支出を抑えているのと、将来に向けて借金の返済により住民の福祉を追求する傾向があるものと考えられる。

商工費の増加に関しては、道の駅を設置し三年目となり、その運営が

徐々に軌道に乗れつつあり運営費及びその経費等が増加したことによるものである。

## 二、国民健康保険特別会計について

国民健康保険特別会計については、平成十二年度の決算の資料によると、一人当たりの年間保険料は九万三千六百円、一世帯当りの保険料二十四万四千四百円かかっており、昨年引き続き県下一番の高額である。

一人当たりの医療費については、全体では三十万八千二百円で県内では中間に位置している、しかし、このうち老人については、六十八万五千五百円と県内ではトップクラスである。

本年度は、一般会計からの繰入金金は法定のもの以外にはなく、特別会計を運営している。

七十歳以上の老人が医療機関にかかる時、医療費は無料だが、その負担は国・県・村と国保の保険料などからなる支払基金が負担している。

従って、その負担額（保険料）も上がってくるのは当然である。

道志村の傾向として、一箇所病院にかかるとはなく、掛かりかけては別の病院の話聞きそちらの方へ行きたいわゆる「病院のはしご」をすすめるようである。

病気になるって医者に掛かるよりも、まず病気になるまいよう予防的

な通常の生活をしていくことが重要であると同時に、病気になるたら早期に発見し、初期のうちに治療することが必要である。

これからの保健指導の面に力を傾け、働きやすい環境を作っていくことが、長い目で見ての高額保険料の削減につながっていくものと考えられる。

## 三、村営施設等の問題点

今回の監査を通じて、村営施設等の問題点については、次のとおりである。

### （一）水源の森について

水源の森の施設は、平成八年度より新しい事業（そば打ち教室・実演）の導入により、収支が平成十一年度より年間約五百五十万円の赤字が減っており、相対して、五百六十万円の赤字であるが、入り込み客も年々増加してきている。

また、村内の高齢者のそば打ち雇用の費用として、四百十八万円掛かっている。そば打ち教室に四百九十セット、千七百五十五人がチャレンジしている。

経営については、「そば処」としてかなりの人気があり、リピーターのお客が多いようである。また、仕入れについては余分な仕入れがなくむだを省けるようになり経費の節減

につながっているようだが、さらに、  
経常的なものの削減と営業活動の工  
夫・経営方針のありかたなど新たな  
経営努力が必要である。

## (二) 道志の湯について

平成六年度に十七万二千八百人ま  
で上昇していた入り込み客は以後減  
少し続けており、平成十年度十一万  
六千百人、平成十一年度九万七千七  
百人前年比十五・八パーセントの減  
少、平成十二年度で十万八百人と三  
千人ほどの増加となっている。しか  
し、最高時の当時の五十八・三パー  
セント（七万二千人の減）まで落ち  
こんできている。

収支はかろうじて黒字にはなってい  
るが、危機的な時期に来ている。

平成十三年度には新しく源泉を求  
めボーリングを進めており、期待さ  
れるところである。

## (三) 道志村スポーツラザ屋内プールについて

平成七年度建設当時の利用者は六  
千七百十人であった。平成十年度は  
七千七十五人と一時増えたが平成十  
一年度は六千八百八人、平成十二  
年度は五千四百十二人とその利用状  
況は減少している。

利用者の内訳は、村内者八百五十  
二人、村外者三千三百十五人、水泳  
教室千二百四十五人である。

このことから、村内の利用者は教  
室を含め四割に足りず、この施設の

本来の目的が達成されていない。

小学校・中学校また、民宿の利用  
客にもっとアピールし、利用者を積  
極的に獲得するよう検討してもらい  
たい。

利用者が増え村民の健康増進に貢  
献できれば、経費がかかっても惜し  
くない施設だが、もっと有効利用出  
来るよう考えていかなければなら  
ない。

経費節減について、夜間の営業時  
に点灯している照明を必要最小限に  
とどめることを求める。

## (四) 道の駅「どうし」について

道志村の交流促進施設として、こ  
の道の駅「どうし」が建設された。

農産物や工芸品など村民が作り出  
すものをとおしての交流・販売は三  
千八百四十五万円と、前年より二百  
二十パーセントも伸びている。

平成十二年度決算によると、総支  
出額は一億六千三百五十万円であり、  
そこから生まれる収入は、二億四千  
二百二十六万円で差引き七千九百二  
十一万円の黒字経営となっている。

今までにはなかった経済効果と、  
自給自足だった野菜類が消費者に喜  
ばれて販売され、それが「生きがい  
対策」として新たな波紋を呼んでい  
る。

## (五) 福祉センターについて

道志村では、高齢化が進む中いち

早くこの施設を建設し、サービスを  
開始している。

採算がとれる施設でなく、老人福  
祉や住民福祉のための施設であるが、  
利用者から料金をもらい、保険が適  
用されそれ相応の介護報酬が見込ま  
れるので、営業としての施設である  
との自覚を持ち、利用者に好まれる  
施設づくりが心掛けてもらいたい。

また、医療の現場と福祉、介護の  
現場で働くものの横の連絡体制の整  
備・組織づくりをしたらどうか、そ  
のような要望もある。

## (六) 保育所について

本年度の保育所の入所状況は、二  
歳児以下が六人、三歳児が九人、四  
歳児が二十二人、五歳児が二十人合  
計五十七人である。

定員は六十人で、職員は所長以下  
臨時職員二名を含め七名で構成され  
ている。

昨年保護者から要望があった、車  
の渋滞の解消については、門扉等の  
工事の施工により解消された。

## 四、補助交付団体及び補助事業について

道志村商工会、道志村観光協会、  
南都留森林組合、体育協会、社会福  
祉協議会、J A美富士(旧J A道志)  
の補助交付団体については、その事  
業内容等支出が適正に処理されてい  
る。

## 五、その他

(一) 各学校について  
一昨年小学校が統合され、子供た  
ちは伸び伸びとした学校生活を送っ  
ている。

校歌、校章が無事制定され、新し  
い象徴ができた。

バス通学については、地元の子ど  
も五人を除き全員が実施している。

平成十四年度から週休二日制にな  
り、また総合学習の導入によりA E  
T(英語指導助手)の先生に週一回  
くらい来てもらい授業をしてもらう  
ことになっている。

## (二) その他

各施設に勤務するパート職員につ  
いて、勤務時間帯を考慮して、必要  
な時間に勤務してもらうなど工夫す  
れば、経費の削減になる。

予算の執行について、予算一杯支  
出するのではなく、必要なもののみ  
を購入し、積極的に予算を残すよう  
心がけること。

防災訓練、避難誘導訓練等を各施  
設ごとに実施する必要がある。

(水源の森・道志の湯・道の駅・屋  
内プール・福祉センター) 学校、保  
育所は実施している。

福祉センターは、近くの同じよう  
な施設を研修する必要がある。

(民間の施設で営業しているところ  
・道の駅でも水源の森でも接客の  
研修をしている)



佐藤村長へお礼のことばを述べる（老人クラブ会長 山口陽清氏）



77歳「喜寿」の表彰式

# 「敬老の日」

## ことぶき祭りで 長寿を祝う

カラオケや、舞踊などが行なわれ、時間の経つのを忘れるほどの多くの方の発表がありました。また東神地の、山口光貴さんの義理の伯父である芸名、本城勝孝さん他数名の方がことぶき祭りにきて下さいます。歌謡ショーや三味線などを披露して下さいました。会場は大きな拍手と歓声で賑やかなお祭となりました。

九月十五日「敬老の日」は、村では道志小学校体育館において「ことぶき祭り」を開催し、七十歳以上の招待者と関係者を迎えて、年に一度の盛大なお祭りとなりました。式典においては、七十七才（喜寿）八十八才（米寿）の表彰を行ない祝福いたしました。式典後は、演芸の部に移り、余興が始まり、日頃きたえた

### 八十八歳「米寿」 表彰者

- 出羽タケノエ 笹久根
- 金子 よう 大栗
- 佐藤 いと馬 場
- 山口ツトミ 下中山
- 水越力ヨ子 下白井平

### 七十七歳「喜寿」 表彰者

- 湯川ヤス子 月夜野
- 佐藤 久行 久保
- 出羽 房子 笹久根
- 佐藤 昌子 大室指
- 大田小百合 大栗
- 佐藤 富子 馬場
- 山口 金吾 竹之本
- 菅谷 公彦 東和出村
- 諏訪本ヤヨイ 東和出村
- 杉本 明正 東和出村
- 山口スズ子 西和出村
- 長田 文代 西和出村
- 菅谷 利仲 西和出村
- 佐藤 享幸 川原畑
- 水越 清枝 川原畑
- 杉本ツル子 川原畑
- 佐藤 幸福 釜之前
- 白井 福男 東神地
- 山口 正二 東神地
- 山口マツ子 東神地
- 山口くに子 下中山
- 渡辺キク子 上中山
- 渡辺 寿隆 上中山
- 渡辺 一郎 上中山
- 池谷 イク 下善之木
- 池谷 哲子 下善之木
- 池谷 聡明 上善之木
- 杉本 悦子 上善之木
- 池谷 禎子 上善之木
- 佐藤かつ系 川村
- 池谷登代子 長又



民生委員も幕間を利用し、舞踊を披露

# 平成13年度 総合防災訓練

自分の身を守るため、防災行動を身につけよう



救助作業

地震発生時の切迫性を指摘されている東海地震を想定し、国・県・村・防災関係機関・学校・事業所・自主防災組織等が、緊密かつ有機的な連携を図り、地震の発生予知から災害発生後の応急復旧対策までの一連の対応が真に機能するよう九月一日に総合防災訓練が実施されました。

地震警戒対策本部会議終了後、道志中学校会場において総合開会式が行われ、本部長（佐藤村長）白井消防団長の訓示、水越議長の激励のことがあり、式終了後に村内四会場に分かれ住民の事前避難誘導訓練をはじめ、救助訓練、消火訓練、又日赤奉仕団による炊出し訓練や中学校会場において、崩落した土砂に埋められた車両を想定して、救命索発射銃によるロープ展張、エンジンカッター等により救助搬送、火災発生による放水等消防団と都留市消防署道志出張所職員による合同訓練が行われ、実践的な防災訓練になりました。

防災の日を契機に、日頃から防災に今一度関心を深めることが大切だと思います。



救護訓練



救助搬送訓練

## 10月は体力づくり強調月間 食生活改善普及月間

食生活と運動で予防する

肥満の原因は、食事とエネルギー量よりも、身体活動で消費するエネルギー量が少ないことにあります。偏食や高脂肪の食生活、運動不足といった生活習慣は、肥満の原因となります。肥満を予防するためには、食事と運動の両面で生活習慣を見直す必要があります。

特に心がけたいのは、適度な運動で消費エネルギーを増やすこと。食事制限で摂取するエネルギーを減らすだけでは、体の筋肉や基礎代謝能力が衰え、やせにくくなってしまいます。適度な運動を取り入れることによって、筋肉が鍛えられ、代謝能力が高まって、より太りにくい体質になる効果があります。

食生活を改善する

こんな食生活が危ない！

間食や夜食が多い

毎日お酒を飲む

まとめ食い、どか食いをする

おかずが揚げ物や肉食に偏る

加工食品の利用や外食が多い

あまり野菜を食べない

いも類、海藻、きのこなどをあまり食べない

お菓子やジュースなどの甘いものを

毎日とる

こんな生活に変えよう

一日三食、規則正しく食べる

適正体重を知り、自分の活動量に見合った食事を

間食や夜食はとりすぎない

飲酒はほどほどに

飲酒はほどほどに

## 第15回 県民の日 富士吉田会場

期 日 平成13年11月11日(日)

午前9:30～午後3:00

場 所 富士山アリーナ駐車場(富士吉田市新屋1936番地)

キャッチフレーズ「わたしが育てる やまなしの苗」

項 目	内 容
オープニングセレモニー	テープカット、パレード
まつり広場	地場産品・農林産物販売、各種展示PR、屋台(やきとり、うどんなど)コーナー、チビッコ体験コーナー、健康相談など各種相談コーナー
ふれあい広場	地元太鼓、鳴沢村の小学生によるマーチングバンド、都留文大生によるジャズダンス、少林寺拳法のパフォーマンス、山中湖中学生のジャズ演奏、幼年消防隊のミニポンプ操法を予定
おたのしみ抽選会	地元の特産品や地場産品など、たくさんプレゼントを用意
フリーマーケット	50区画の大フリーマーケット

駐車場は周辺にあります。駐車台数に限りがあり大変混雑が予想されます。ご来場は、交通機関(電車・バス)の利用をおすすめします。

下吉田駅～(本町通り)富士吉田駅～会場 間に1時間に2～3本の割合で百円シャトルバスを運行させます。

また、バス利用の来場者にはビールやうどんの1杯無料サービスなどの特典がありますので、ぜひバスでのご来場をお願いします。

フリーマーケットの出店者を募集します

申込期限 10月22日(月)

(区画数50: 申込多数の場合は抽選となります)

申込方法 八ガキに 郵便番号 住所 氏名 電話番号 主な商品名を記入のうえ、下記あてに郵送してください。

〒403-8601 富士吉田市下吉田1842  
富士吉田市役所 環境政策課  
環境政策係 羽田あて

## 駐在所 だより

### 考えてみませんか、自賠責のこと

自賠責保険・共済は、年間百二十万件に及ぶ交通事故の被害者に支払われていることをご存じでしたか。交通事故の死者数は、この十年間で約四十五パーセント増加し、死亡者数こそ増加していないものの、平成十二年は過去最悪の百十六万人に達しました。

転を心がけることが必要です。バイク・原付自転車を含むすべての自動車の保有者に、自動車一台ごとに加わらなければならない保険が、自賠責保険・共済です。交通事故により加害者となったときは、被害者に対する損害賠償責任を負います。強制保険である自賠責保険・共済は、すべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な対人賠償を保障する役割を果たしています。

## 土地

### を活かして 豊かなくらし 十月は土地月間です

十月一日を「土地の日」とし、土地についての基本理念等の普及啓発を図るとともに、土地関係施策等に関する広報活動を行うことにより、土地問題に対する各個の理解を深め、併せて土地関係施策のより実効ある推進に資する。本県において、十月六日(土) 午前10時～午後三時まで 県民情報プラザにおいて、(社)山梨県不動産鑑定士協会の主催による一日無料相談会が開催されますのでご利用下さい。

## 車椅子「じゃが君号」 三台寄贈される

この度、都留信用組合から、創立五十周年記念事業として、道志村診療所へ車椅子三台寄贈して下さいました。佐藤村長より診療所において大切に活用させていただきますと、お礼の言葉を述べられました。



3台寄贈(じゃがくん号)



都留信用組合本部の方から  
佐藤村長に目録を渡す



## 道志村の皆さんはじめまして

私の名前は

ロッキー・ジャーニーです。私はアメリカのモンタナ州にあるリビーという小さい町から来ました。モンタナはアメリカの最も北に位置していて、カナダへも車で一時間以内で行くことができます。リビーという町はロッキー山脈の麓にあり、道志と同じようにとても美しい景色の望めるところです。

私は一年前、モンタナ州立大を卒業しました。大学では会計学と環境学の学位を取得しました。卒業後はリビーにある両親の写真店で働いていました。家族は父のバド、母のイディーそして妹のシャスタです。シャス

タは二十一才、私は二十四才です。

私は七月二十四日、日本へ来ました。日本へはJETプログラムの一環として道志中、道志小のALTとして来ました。

日本へ来たのはこれが初めてです。以前にカナダやニュージーランドへ行ったことがあります。私は日本へ来ることができると嬉しく思います。私はこのような素晴らしい場所へ来られてとても幸運だと思います。

道志の人々はとても親切です。私は今、日本語を勉強中でまだ話すことができませんが、どうか私に日本語を教えてください。また私を見かけたらハロー！と気軽に声を掛けて下さい。

道志の人々はとても親切です。私は今、日本語を勉強中でまだ話すことができませんが、どうか私に日本語を教えてください。また私を見かけたらハロー！と気軽に声を掛けて下さい。

## 犬のしつけ方教室

### 開催のお知らせ

犬を飼っている方、飼い始めた方、興味のある方を対象に犬のしつけ方教室を開きます。

日時 平成十三年十月二十八日(日)

午後一時三十分

午後三時三十分

場所 吉田保健所(富士吉田合同庁舎内)二階大会議室

## 毒キノコによる中毒をなくしましょう

秋の到来とともに「キノコ狩り」のシーズンとなりました。

キノコ狩りの楽しみは、山の中を探し歩くことや、キノコの美味しさにあります。

しかし、キノコについての正しい知識がなかったために、毒キノコを誤って食べ、食中毒になってしまっていることがあります。

毒キノコは、軽い胃腸障害を起こすものから死に至る猛毒のものもありますので、特に注意が必要です。キノコの見分けには十分な知識と経験が必要です。

- 一 知らない、自信のないキノコは絶対に食べない。
- 二 昔ながらのキノコの鑑別法は、信じない。
- 三 素人判断はせず、長年の経験を持った人に鑑定を依頼する。

## 第十七回 道志村文化祭 出演者・出展者大募集

道志村文化協会では、村民の文化活動の発表の場として十一月三日(土)道志中学校体育館において文化祭を開催いたします。村民の皆様の出演出展を次より募集いたします。

### 展示の部

保育園児・小中学生の作品、絵画、手芸、書、華道、写真、菊、工作物、その他etc...

### 芸能の部

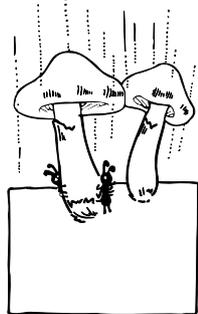
舞踊、詩吟、音楽、演劇、民謡、伝統芸能、太鼓、その他etc...

### 実演

申込期日 十月十九日(金)  
申込方法 氏名と出演出展の種目を記入。電話でも可

### 申込先

教育委員会



# 趣味の園芸



ケイトウ

国道沿いにみなさんに見て  
いただくように植えました。  
下善之木 山口やちゑ

## 十月は労働保険 適用促進月間です

労働保険とは雇用保険と労災  
保険を総称した政府管掌の保険  
制度で、労働者を一人でも雇用  
している事業主は法人・個人を  
問わず加入が義務づけられてい  
ます。  
雇用保険・労災保険へまだ加  
入されていない事業主の方は今  
すぐ加入手続きをしましょう。



お誕生おめでとう(出生)

東神地 山口 晴夏ちゃん  
(届出人) 山口光貴

お悔やみ申し上げます(死亡)

東和出村 菅谷 秀子 76歳  
西和出村 長田 房夫 77歳

八月届出分(敬称略)

わが家の

アイドル

おじいちゃん  
おばあちゃん



佐藤 <sup>あゆみ</sup> 歩美ちゃん(月夜野)

平成 12年 9月 13日生

父 隆秀さん 母 美恵子さん



池谷 静子さん(長 又)

昭和4年 1月 30日生

# 10月

## 主な行事

- |                      |   |
|----------------------|---|
| 2日 農業委員会             | 17日 道志小5年横浜訪問(17~18日)                       |
| " 子宮ガン乳ガン検診(山光荘)     | " 行政相談の日                                    |
| " 乳児ツベルクリン           | 20日 特別乳幼児健診                                 |
| 3日 リハビリ教室            | 26日 旧唐沢小学校、基本健診、がん検診<br>及び花の実年健診事後指導(中央公民館) |
| 4日 乳児ツ判BCG           | 27日 ジフテリア予防接種(~11月15日)                      |
| 7日 第40回村民体育祭         | " 資源ゴミ収集日                                   |
| 8日 横浜市森・未来植樹祭        | 28日 林間ロードレース                                |
| 10日 育児教室             | " ふるさと情報局、道の駅いも煮会                           |
| 12日 民生委員会            | 31日 赤十字奉仕団訓練(大月市民体育館)                       |
| 13日 不法投棄夜間パトロール      | " 住民税納期                                     |
| 16日 きのご講習会(富士吉田合同庁舎) |   |



## 10月の納税

村 県 民 税(第3期)  
国民年金保険料(第7期)

第250号

平成13年10月1日

発行 道志村役場

〒402-0209

山梨県南都留郡道志村 6181-1

TEL 0554-52-2111(代) FAX 52-2572

ホームページアドレス

http://www.vill.doshi.yamanashi.jp/

## 8月の公共施設等の利用状況

(単位:人)

道 志 の 湯	19,213
水 源 の 森	8,828
ギャラリー水源の森	754
屋 内 プ ール	1,841
道 の 駅 どうし	102,882
計	133,518